平成22年12月名古屋医療センター治験審査委員会の議事概要

開催日時:平成22年12月1日(水)午後3時~5時30分

開催場所:名古屋医療センター外来管理治療棟4階 第2会議室

出席者:堀部 敬三、野村 敏治、中村 恭生、近藤 建、坂 英雄、永井 宏和、

齋藤 俊樹、馬場 俊彦、後藤 昭樹

【審議事項】

[新規審査]

議題:ユーシービージャパン株式会社の依頼による第 相「レベチラセタム(L059)の強直間代発作(部分発作における二次性全般化を除く)を有するてんかん患者を対象とした二重盲検比較試験」について治験依頼書(西暦 2010 年 11 月 18 日付書式 3 写)および添付資料に基づき試験の実施の適否を審査した。

審査結果:修正の上で承認する(説明文書の解りにくい部分を修正する)

議題:ブリストル・マイヤーズ株式会社の依頼による「日本における再発または難治性多発性骨髄腫患者を対象とした、elotuzumab/レナリドミド/低用量デキサメタゾン併用療法における用量増量第1相臨床試験」について治験依頼書(西暦 2010 年 11 月 18 日付書式 3 写)および添付資料に基づき試験の実施の適否を審査した。

審査結果:修正の上で承認する(説明文書の解りにくい部分を修正する)

議題:大日本住友製薬株式会社の依頼による「既治療非小細胞肺癌に対するアムルビシン 塩酸塩の製造販売後臨床試験(第 相) ドセタキセルを対照とした比較試験 」につい て治験依頼書(西暦 2010 年 11 月 18 日付書式 3 写)および添付資料に基づき試験の実施の 適否を審査した。

審査結果:修正の上で承認する(説明文書の解りにくい部分を修正する)

議題:大塚製薬株式会社の依頼による第 相「CDP870 の自己注射による長期継続投与試験 活動性関節リウマチ患者を対象とした CDP870 の MTX 併用時又は非併用時の長期継続投与試験(275-08-002 又は 275-08-004 試験)に参加中の被験者を対象に,CDP870 の200 mgを2週間に1回,24週間以上自己注射した際の安全性及び有効性を検討する多施設共同,非盲検,長期安全性試験」について治験依頼書(西暦2010年11月18日付書式3写)および添付資料に基づき試験の実施の適否を審査した。

審査結果:修正の上で承認する(説明文書の解りにくい部分を修正する)

[継続審査]

議題:日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による「EGFR 感受性変異を有する進行肺腺癌患者(IIIB/IV期)を対象に一次治療としてのBIBW 2992 と化学療法(ペメトレキセド+シスプラチン併用療法)を比較するオープンラベル,ランダム化第 III 相試験(LUX-LUNG 3)」について治験に関する変更申請書(西暦 2010 年 11 月 17 日付書式10 写)および添付資料に基づき試験の継続の適否を審査した。

審査結果:承認する

議題:日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による「BIBW 2992 の 1 日 1 回経口連続投与でのオープン第 I/II 相試験 - 進行非小細胞肺癌患者を対象とした第 I 相試験およびエルロチニブ / ゲフィチニブ耐性の非小細胞肺癌患者を対象とした第 II 相試験」について治験に関する変更申請書(西暦 2010 年 11 月 22 日付書式 10 写)および添付資料に基づき試験の継続の適否を審査した。

審査結果:承認する

議題:株式会社ヤクルト本社の依頼による大腸癌患者を対象としたイリノテカンの製造販売後臨床試験について治験に関する変更申請書(西暦 2010 年 11 月 12 日付書式 10 写)および添付資料に基づき試験の継続の適否を審査した。

審査結果:承認する

議題:株式会社ヤクルト本社の依頼による胃癌患者を対象とした L-OHP の第 相試験について治験に関する変更申請書(西暦 2010 年 11 月 18 日付書式 10 写)および添付資料に基づき試験の継続の適否を審査した。

審査結果:承認する

議題:中外製薬株式会社の依頼による Ro50-8231 の第 相臨床試験について治験に関する 変更申請書(西暦 2010 年 11 月 11 日付書式 10 写)および添付資料に基づき試験の継続の 適否を審査した。

審査結果:承認する

議題: ノバルティスファーマ株式会社の依頼による第 III 相試験「心血管及び腎イベント発症のハイリスク 2 型糖尿病患者を対象としたアリスキレン(SPP100)の標準的な療法への追加投与による心血管及び腎の罹病率及び死亡率の低下を検討するランダム化,二重盲検,プラセボ対照,並行群間比較試験」について治験に関する変更申請書(西暦 2010 年 11 月 17 日付書式 10 写)および添付資料に基づき試験の継続の適否を審査した。

審査結果:承認する

議題:原田産業株式会社依頼による医療機器治験について重篤な有害事象及び不具合に関する報告書(西暦 2010 年 11 月 16 日付書式 14 写)および添付資料に基づき試験の継続の適否を審査した。

審査結果:承認する

議題:原田産業株式会社依頼による医療機器治験について重篤な有害事象及び不具合に関する報告書(西暦 2010 年 11 月 16 日付書式 14 写)および添付資料に基づき試験の継続の適否を審査した。

審査結果:承認する

議題: ノバルティスファーマ株式会社の依頼による第 III 相試験「心血管及び腎イベント発症のハイリスク 2 型糖尿病患者を対象としたアリスキレン(SPP100)の標準的な療法への追加投与による心血管及び腎の罹病率及び死亡率の低下を検討するランダム化,二重盲検,プラセボ対照,並行群間比較試験」について重篤な有害事象及び不具合に関する報告書(西暦 2010 年 11 月 9 日付書式 12 写)および添付資料に基づき試験の継続の適否を審査した。審査結果:承認する

議題:味の素製薬株式会社の依頼による「AJM300 のクローン病患者を対象とした比較臨床試験 - 第 II / III 相比較臨床試験 - 」について安全性情報等に関する報告書(西暦 2010年 11月 15日付書式 16 写) および添付資料に基づき試験の継続の適否を審査した。

審査結果:承認する

議題: ノバルティスファーマ株式会社の依頼による「2型糖尿病患者を対象とした ACZ885の第 b/ 相試験」について安全性情報等に関する報告書(西暦 2010 年 11 月 18 日付書式16 写) および添付資料に基づき試験の継続の適否を審査した。

審査結果:承認する

議題:アストラゼネカ株式会社の依頼による「日本人進行固形悪性腫瘍患者を対象とした AZD4547の安全性、忍容性、体内動態、及び抗腫瘍効果を検討する非盲検用量漸増多施設 共同第 相試験」について安全性情報等に関する報告書(西暦 2010 年 11 月 2 日付書式 16 写)および添付資料に基づき試験の継続の適否を審査した。

審査結果:承認する

議題:日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による「BIBW 2992 の 1 日 1 回経口連続投与でのオープン第 I/II 相試験 - 進行非小細胞肺癌患者を対象とした第 I 相試験およびエルロチニブ / ゲフィチニブ耐性の非小細胞肺癌患者を対象とした第 II 相試験」につ

いて安全性情報等に関する報告書(西暦 2010 年 11 月 12 日付書式 16 写)および添付資料に基づき試験の継続の適否を審査した。

審査結果:承認する

議題:日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による「EGFR 感受性変異を有する進行肺腺癌患者(IIIB/IV期)を対象に一次治療としてのBIBW 2992 と化学療法(ペメトレキセド+シスプラチン併用療法)を比較するオープンラベル,ランダム化第 III 相試験(LUX-LUNG3)」について安全性情報等に関する報告書(西暦 2010年 11月 12日付書式 16写)および添付資料に基づき試験の継続の適否を審査した。

審査結果:承認する

議題:田辺三菱製薬株式会社の依頼による「第 II/III 相試験「CNTO 148 (Golimumab)の関節リウマチ患者を対象とした試験-1」について安全性情報等に関する報告書(西暦 2010年 11月 18日付書式 16 写) および添付資料に基づき試験の継続の適否を審査した。

審査結果:承認する

議題:田辺三菱製薬株式会社の依頼による「第 II/III 相試験「CNTO 148 (Golimumab)の関節リウマチ患者を対象とした試験-2」について安全性情報等に関する報告書(西暦 2010年 11月 18日付書式 16 写) および添付資料に基づき試験の継続の適否を審査した。

審査結果:承認する

議題:株式会社ヤクルト本社の依頼による大腸癌患者を対象としたイリノテカンの製造販売後臨床試験について安全性情報等に関する報告書(西暦 2010 年 11 月 4 日付書式 16 写)および添付資料に基づき試験の継続の適否を審査した。

審査結果:承認する

議題:ジェンザイム・ジャパン株式会社依頼による「急性骨髄性白血病(AML)の日本人患者を対象とした Clofarabine (JC0707)のオープンラベル多施設共同第 相臨床試験」について安全性情報等に関する報告書(西暦 2010 年 11 月 12 日付書式 16 写)および添付資料に基づき試験の継続の適否を審査した。

審査結果:承認する

議題:スギメディカルリサーチ株式会社の依頼による第 III 相試験「食道癌又は胃癌全摘術後患者を対象に ENG-J の経管投与における有効性及び安全性を評価する多施設共同,無作為化,非盲検,並行群間比較試験」について安全性情報等に関する報告書(西暦 2010 年 11月 17日付書式 16 写)および添付資料に基づき試験の継続の適否を審査した。

審査結果:承認する

議題:ヤンセン ファーマ株式会社の依頼による第 III 相試験「中等度から高度の癌性疼痛を有する日本人及び韓国人被験者を対象とした実薬対照二重盲検比較試験」について安全性情報等に関する報告書(西暦 2010 年 11 月 11 日付書式 16 写)および添付資料に基づき試験の継続の適否を審査した。

審査結果:承認する

議題:日本イーライリリー株式会社の依頼による「びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫患者を対象とした LY317615 による寛解維持療法の国際共同無作為化プラセボ対照二重盲検比較第 III 相試験」について安全性情報等に関する報告書(西暦 2010 年 11 月 10 日付書式 16 写) および添付資料に基づき試験の継続の適否を審査した。

審査結果:承認する

議題:株式会社ヤクルト本社の依頼による胃癌患者を対象とした L-OHP の第 相試験について安全性情報等に関する報告書(西暦 2010 年 11 月 4 日付書式 16 写)および添付資料に基づき試験の継続の適否を審査した。

審査結果:承認する

議題:株式会社ヤクルト本社の依頼による胃癌患者を対象とした L-OHP の第 相試験について安全性情報等に関する報告書(西暦 2010 年 11 月 18 日付書式 16 写)および添付資料に基づき試験の継続の適否を審査した。

審査結果:承認する

議題:日本イーライリリー株式会社依頼による第 1 相試験について安全性情報等に関する報告書(西暦 2010 年 11 月 11 日付書式 16 写)および添付資料に基づき試験の継続の適否を審査した。

審査結果:承認する

議題: MSD株式会社の依頼による「MK-0991の安全性、有効性及び薬物動態を検討する 多施設共同、非盲検、非対照試験(MK-0991 第 相試験)」について安全性情報等に関す る報告書(西暦 2010 年 11 月 17 日付書式 16 写) および添付資料に基づき試験の継続の適 否を審査した。

審査結果:承認する

議題:MSD株式会社の依頼による「MK-0991の安全性、有効性及び薬物動態を検討する

多施設共同、非盲検、非対照試験 (MK-0991 第 相試験)」について安全性情報等に関する報告書(西暦 2010 年 11 月 17 日付書式 16 写) および添付資料に基づき試験の継続の適否を審査した。

審査結果:承認する

議題:日本イーライリリー株式会社依頼による進行非小細胞肺癌 に対するペメトレキセドの製造販売後臨床試験について安全性情報等に関する報告書(西暦 2010 年 11 月 10 日付書式 16 写) および添付資料に基づき試験の継続の適否を審査した。

審査結果:承認する

議題:中外製薬株式会社の依頼による Ro50-8231 の第 相臨床試験について安全性情報等に関する報告書(西暦 2010 年 11 月 4 日付書式 16 写)および添付資料に基づき試験の継続の適否を審査した。

審査結果:承認する

議題: ノバルティスファーマ株式会社の依頼による第 III 相試験「心血管及び腎イベント発症のハイリスク 2 型糖尿病患者を対象としたアリスキレン(SPP100)の標準的な療法への追加投与による心血管及び腎の罹病率及び死亡率の低下を検討するランダム化,二重盲検,プラセボ対照,並行群間比較試験」について安全性情報等に関する報告書(西暦 2010 年 11月 17日付書式 16 写) および添付資料に基づき試験の継続の適否を審査した。

審査結果:承認する

議題:シャイアー ファーマシューティカル デベロップメント リミテッド (治験国内管理人:クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン株式会社)の依頼による「本態性血小板血症を対象とした SPD422 の第3相試験」について安全性情報等に関する報告書(西暦2010年11月12日付書式16写)および添付資料に基づき試験の継続の適否を審査した。

審査結果:承認する

議題:アステラス製薬株式会社の依頼による「急性疼痛患者を対象とする YM177 の第 相試験」について安全性情報等に関する報告書(西暦 2010 年 11 月 15 日付書式 16 写) および添付資料に基づき試験の継続の適否を審査した。

審査結果:承認する

議題:味の素製薬株式会社の依頼による「AJM300 のクローン病患者を対象とした比較臨床試験 - 第 II / III 相比較臨床試験 - 」について緊急の危険を回避するための治験実施計画書からの逸脱に関する報告書(西暦 2010 年 11 月 1 日付書式 8 写)に基づき試験の継続

の適否を審査した。

審査結果:承認する

議題:神経内科医師 岡田久が自ら行う医師主導の第 III 相試験「急性期 MELAS 患者を対象とした L-アルギニン静注製剤の多施設共同オープン試験」について 2010 年 11 月 9 日付モニタリング報告書および添付資料に基づき試験の継続の適否を審査した。

審査結果:承認する

議題:神経内科医師 岡田久が自ら行う医師主導の第 III 相試験「発作寛解期 MELAS 患者を対象とした L-アルギニン経口製剤の多施設共同オープン試験」について 2010 年 11 月 9 日付モニタリング報告書および添付資料に基づき試験の継続の適否を審査した。

審査結果:承認する

議題:神経内科医師 岡田久が自ら行う医師主導の第 III 相試験「発作寛解期 MELAS 患者を対象とした L-アルギニン経口製剤の多施設共同オープン試験」について 2010 年 11 月 9日付モニタリング報告書および添付資料に基づき試験の継続の適否を審査した。

審査結果:承認する